



2024年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月14日

上場会社名 株式会社インタースペース 上場取引所 東
コード番号 2122 URL <http://www.interspace.ne.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 伸一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理管掌 (氏名) 岩瀬 桂太 TEL 03(5339)8680
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第2四半期の連結業績（2023年10月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第2四半期	3,996	5.8	435	△23.1	425	△30.9	250	△39.4
2023年9月期第2四半期	3,776	7.6	566	4.5	615	△12.6	413	△7.6

(注) 包括利益 2024年9月期第2四半期 239百万円 (△38.8%) 2023年9月期第2四半期 391百万円 (△4.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第2四半期	39.95	—
2023年9月期第2四半期	65.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期第2四半期	11,739	5,863	49.9	934.08
2023年9月期	11,094	5,780	52.1	920.93

(参考) 自己資本 2024年9月期第2四半期 5,863百万円 2023年9月期 5,780百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2024年9月期	—	0.00	—	—	—
2024年9月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年9月期の連結業績予想（2023年10月1日～2024年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,100	11.2	730	△7.8	720	△20.8	430	△26.6	68.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期2Q	6,967,200株	2023年9月期	6,967,200株
② 期末自己株式数	2024年9月期2Q	690,369株	2023年9月期	690,369株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年9月期2Q	6,276,831株	2023年9月期2Q	6,276,831株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来予想に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会の開催及び四半期決算資料の入手方法について）

当社は、2024年5月15日（水）に機関投資家・アナリスト向けのオンライン決算説明会をWEB会議システムを用いて実施する予定です。当日使用する決算補足説明資料につきましては、開催後速やかに当社ホームページ（<https://www.interspace.ne.jp/ir/>）に掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、個人消費の持ち直しに足踏みが見られたものの、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調が続きました。一方で、世界的な金融引き締めに伴う影響や、中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れとなる要因も見られました。引き続き、物価上昇、中東地域をめぐる情勢および金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があり、先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社グループが属するインターネット広告市場は、継続的な成長が見込まれ、2024年のインターネット広告媒体費は前年比8.4%増の2兆9,124億円まで拡大することが予想されております(株式会社CARTA COMMUNICATIONS・株式会社電通・株式会社電通デジタル・株式会社セブテーニ調べ)。

このような事業環境において、当社グループは「生産性向上と新規プロダクトの開発」「メディアの継続成長と規模拡大」「グローバル展開のさらなる推進」を重点項目として掲げ、課題に取り組んでまいりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は3,996百万円(前年同四半期比5.8%増)、営業利益は435百万円(前年同四半期比23.1%減)、経常利益は425百万円(前年同四半期比30.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は250百万円(前年同四半期比39.4%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来「インターネット広告」としていたセグメント名称を「パフォーマンスマーケティング」に変更しております。また、「メディア運営」としていたセグメント名称を「メディア」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

<パフォーマンスマーケティング>

当事業は、インターネットを活用した成果報酬型広告であるアフィリエイトサービスを軸に事業を展開しております。主力の「アクセストレード」においては、金融分野を中心に好調に推移いたしました。また、海外事業では、アフィリエイトネットワークの拡大と新たな広告主の開拓に注力したほか、中長期的な事業成長に向けて現地での採用を強化いたしました。今後も、日本国内および東南アジアでのアフィリエイト広告市場の拡大と、成長投資を積極的に行ってまいります。さらに、店舗向けDXソリューション「モバイルウインドウ」においては、継続課金型サービスの販売チャネル拡大を図ったほか、「ダレカナブロック」などの自社プロダクトの新規会員獲得に注力したことにより、会員数は着実に増加しております。

これらの結果、当事業の売上高は2,476百万円(前年同四半期比5.9%増)、セグメント利益は260百万円(前年同四半期比26.5%減)となりました。

<メディア>

当事業は、ママの情報プラットフォーム「ママスタ」を軸に事業を展開しております。主力の「ママスタ」においては、記事コンテンツの充実を図ったほか、広告メニューの追加等により収益構造が改善し、広告単価は大幅に回復いたしました。また、連結子会社の4MEEE株式会社が運営する「4MEEE」「4yuuu」では、充実した記事コンテンツと、大手ポータルとの連携によりトラフィックが増加し、収益も好調に推移しております。さらに、連結子会社の株式会社ユナイトプロジェクトが運営する「塾シル」においては、サイトの検索順位向上に向けた施策が奏功し、上位表示キーワードは大幅に増加しております。今後も、比較検討型メディアに対して積極的に成長投資を行ってまいります。

これらの結果、当事業の売上高は1,520百万円(前年同四半期比5.7%増)、セグメント利益は175百万円(前年同四半期比17.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は9,934百万円となり、前連結会計年度末に比べ595百万円増加いたしました。これは主に当第2四半期連結会計期間における取引高の増加に起因して売掛金及び契約資産が540百万円増加したことによるものであります。固定資産は1,804百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加いたしました。これは有形固定資産が8百万円、無形固定資産が12百万円、投資その他の資産が28百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は11,739百万円となり、前連結会計年度末に比べ645百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は5,807百万円となり、前連結会計年度末に比べ562百万円増加いたしました。これは主に当第2四半期連結会計期間における取引高の増加に起因して買掛金が381百万円増加したこと、および未払法人税等が116百万円増加したことによるものであります。固定負債は69百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は5,876百万円となり、前連結会計年度末に比べ562百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益250百万円および剰余金の配当156百万円により、利益剰余金が93百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は49.9%（前連結会計年度末は52.1%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ97百万円増加し、5,728百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収入は455百万円（前年同四半期は399百万円の収入）となりました。

主な資金増加要因は、税金等調整前四半期純利益425百万円、減価償却費119百万円、仕入債務の増加額381百万円によるものであります。主な資金減少要因は、売上債権及び契約資産の増加額541百万円、法人税等の支払額62百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金支出は179百万円（前年同四半期は144百万円の支出）となりました。

主な資金減少要因は、有形固定資産の取得による支出44百万円、無形固定資産の取得による支出110百万円、投資有価証券の取得による支出25百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金支出は156百万円（前年同四半期は156百万円の支出）となりました。

資金減少要因は、配当金の支払額156百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月7日の「2024年9月期第2四半期累計期間の連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,631,668	5,728,925
売掛金及び契約資産	3,505,751	4,046,544
その他	208,634	167,073
貸倒引当金	△6,889	△7,830
流動資産合計	9,339,164	9,934,712
固定資産		
有形固定資産	174,974	183,951
無形固定資産		
のれん	128,961	114,632
その他	456,110	482,807
無形固定資産合計	585,071	597,440
投資その他の資産		
その他	997,055	1,024,227
貸倒引当金	△2,222	△897
投資その他の資産合計	994,833	1,023,330
固定資産合計	1,754,879	1,804,723
資産合計	11,094,044	11,739,435
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,581,990	4,963,766
未払法人税等	73,953	190,426
賞与引当金	173,034	190,355
役員賞与引当金	—	2,650
その他	415,526	460,112
流動負債合計	5,244,504	5,807,310
固定負債		
その他	69,019	69,075
固定負債合計	69,019	69,075
負債合計	5,313,524	5,876,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	984,653	984,653
資本剰余金	725,000	725,000
利益剰余金	4,650,719	4,744,536
自己株式	△626,270	△626,270
株主資本合計	5,734,103	5,827,920
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,233	22,957
為替換算調整勘定	17,182	12,172
その他の包括利益累計額合計	46,416	35,129
純資産合計	5,780,519	5,863,050
負債純資産合計	11,094,044	11,739,435

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,776,076	3,996,660
売上原価	670,544	747,536
売上総利益	3,105,531	3,249,123
販売費及び一般管理費	2,539,365	2,813,964
営業利益	566,166	435,158
営業外収益		
持分法による投資利益	51,912	9,818
受取手数料	—	7,503
その他	4,108	1,260
営業外収益合計	56,021	18,582
営業外費用		
為替差損	—	22,323
投資事業組合運用損	4,412	3,745
その他	1,994	2,428
営業外費用合計	6,406	28,497
経常利益	615,780	425,243
税金等調整前四半期純利益	615,780	425,243
法人税、住民税及び事業税	186,050	173,094
法人税等調整額	16,027	1,411
法人税等合計	202,077	174,505
四半期純利益	413,703	250,737
親会社株主に帰属する四半期純利益	413,703	250,737

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	413,703	250,737
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	792	△6,275
為替換算調整勘定	△9,606	△2,755
持分法適用会社に対する持分相当額	△13,621	△2,254
その他の包括利益合計	△22,435	△11,286
四半期包括利益	391,267	239,451
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	391,267	239,451

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	615,780	425,243
減価償却費	100,978	119,607
のれん償却額	—	14,329
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△17,041	△397
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△7,650	17,255
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△30,000	2,650
受取利息及び受取配当金	△278	△461
支払利息	675	—
為替差損益 (△は益)	1	20,691
持分法による投資損益 (△は益)	△51,912	△9,818
投資事業組合運用損益 (△は益)	4,412	3,745
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	131,112	△541,248
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,988	381,437
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,784	56,634
その他	68,923	27,574
小計	789,229	517,244
利息及び配当金の受取額	521	450
利息の支払額	△675	—
投資事業組合分配金の受取額	9,672	—
法人税等の支払額	△399,493	△62,854
法人税等の還付額	641	982
営業活動によるキャッシュ・フロー	399,896	455,822
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△40,181	△44,585
無形固定資産の取得による支出	△97,861	△110,182
投資有価証券の取得による支出	△25,000	△25,000
貸付けによる支出	△500	—
貸付金の回収による収入	18,644	122
差入保証金の差入による支出	△47	△633
差入保証金の回収による収入	—	816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144,944	△179,462
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	—
短期借入金の返済による支出	△500,000	—
配当金の支払額	△156,730	△156,488
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,730	△156,488
現金及び現金同等物に係る換算差額	△11,123	△22,614
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	87,097	97,256
現金及び現金同等物の期首残高	5,756,353	5,631,668
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,843,451	5,728,925

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年10月1日至2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パフォーマンス マーケティング	メディア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,338,074	925,093	3,263,168	512,907	3,776,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	253	512,907	513,160	△513,160	—
計	2,338,327	1,438,001	3,776,329	△253	3,776,076
セグメント利益	353,619	212,546	566,166	—	566,166

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、報告セグメントにおいて代理人として処理した取引のうち、他の当事者がセグメント間に存在するため、四半期連結損益計算書上は本人として処理される取引であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年10月1日至2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	パフォーマンス マーケティング	メディア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,476,011	928,315	3,404,326	592,333	3,996,660
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26	592,333	592,360	△592,360	—
計	2,476,037	1,520,649	3,996,686	△26	3,996,660
セグメント利益	260,014	175,144	435,158	—	435,158

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、報告セグメントにおいて代理人として処理した取引のうち、他の当事者がセグメント間に存在するため、四半期連結損益計算書上は本人として処理される取引であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「インターネット広告」としていたセグメント名称を「パフォーマンスマーケティング」に変更しております。また、「メディア運営」としていたセグメント名称を「メディア」に変更しております。当該変更は報告セグメントの名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

これに伴い、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後のセグメント名称で記載しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。